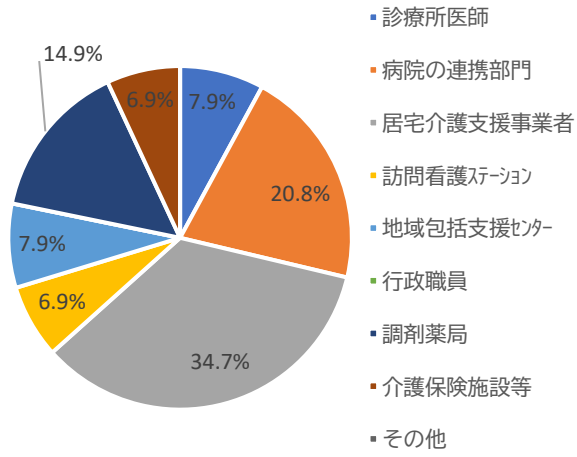


【在宅医療介護連携に関するアンケート】

設問1、ご所属について現状一番近いものに☑をしてください。

	回答数	割合(%)
診療所医師	8	7.9%
病院の連携部門	21	20.8%
居宅介護支援事業者	35	34.7%
訪問看護ステーション	7	6.9%
地域包括支援センター	8	7.9%
行政職員	0	0.0%
調剤薬局	15	14.9%
介護保険施設等	7	6.9%
その他	0	0.0%

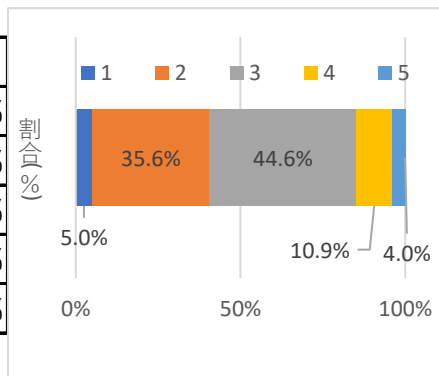


101

設問2、三田市の連携についてお聞かせください

①三田市の多職種・事業所間の連携のしやすさの総評について最も近いものに☑をしてください

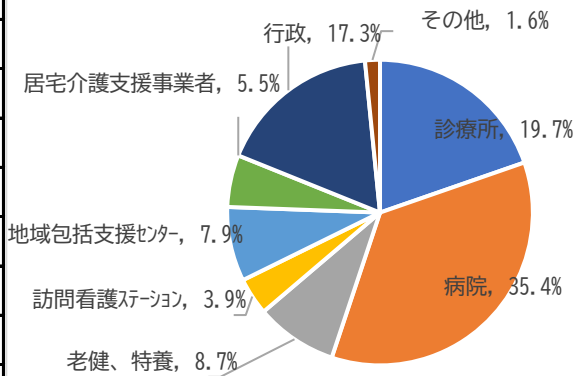
	回答数	割合(%)
とても連携しやすい 1	5	5.0%
2	36	35.6%
3	45	44.6%
4	11	10.9%
とても連携ににくい 5	4	4.0%



101

②全体的に連携のとりにくさを感じる連携先を具体的に☑してください

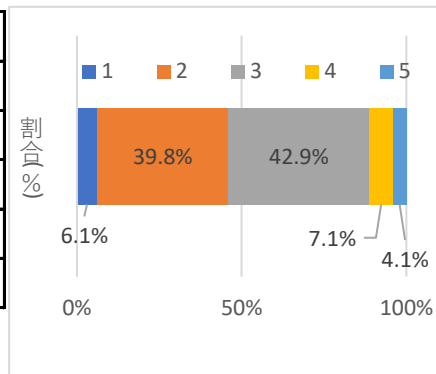
	回答数	割合(%)
診療所	25	19.7%
病院	45	35.4%
老健、特養	11	8.7%
訪問看護ステーション	5	3.9%
地域包括支援センター	10	7.9%
居宅介護支援事業者	7	5.5%
行政	22	17.3%
その他	2	1.6%



127

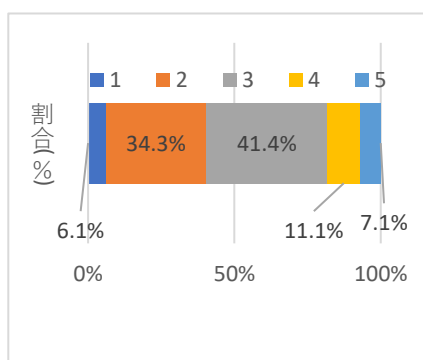
③日常療養生活の支援場面の多職種・事業所間の連携について最も近いものに☑をしてください

		回答数	割合(%)
とても連携しやすい	1	6	6.1%
	2	39	39.8%
	3	42	42.9%
	4	7	7.1%
連携しにくい	5	4	4.1%
			98



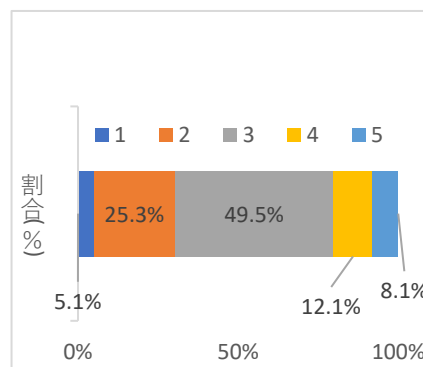
④入退院支援場面の多職種・事業所間の連携について最も近いものに☑をしてください

		回答数	割合(%)
とても連携しやすい	1	6	6.1%
	2	34	34.3%
	3	41	41.4%
	4	11	11.1%
連携しにくい	5	7	7.1%
			99



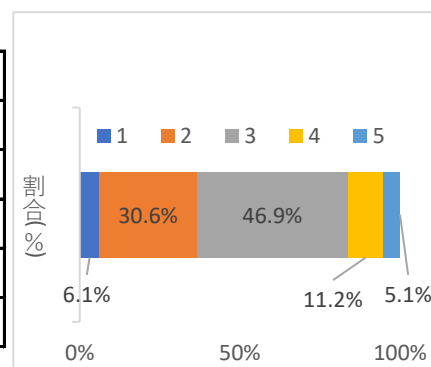
⑤患者や利用者の急変時の多職種・事業所間の連携について最も近いものに☑をしてください

		回答数	割合(%)
とても連携しやすい	1	5	5.1%
	2	25	25.3%
	3	49	49.5%
	4	12	12.1%
連携しにくい	5	8	8.1%
			99



⑥人生の最終段階場面の多職種・事業所間の連携について最も近いものに☑をしてください

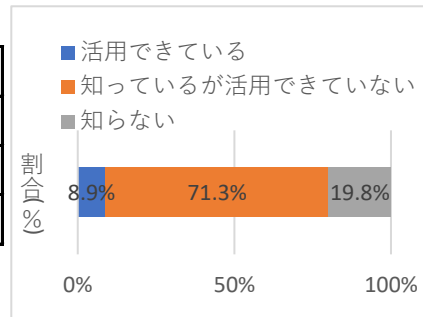
		回答数	割合(%)
とても連携しやすい	1	6	6.1%
	2	30	30.6%
	3	46	46.9%
	4	11	11.2%
連携しにくい	5	5	5.1%
			98



設問3、三田市在宅医療・介護連携支援センターのホームページについてお聞かせください

	回答数	割合(%)
活用できている	9	8.9%
知っているが活用できていない	72	71.3%
知らない	20	19.8%

101



※以下、病院連携部門、居宅介護支援事業者、地域包括支援センターの方のみ回答

設問1、三田市入退院支援ルールについて

	回答数	割合(%)	CMの回答
実践できている	26	40.0%	19
ルールを意識していないが、円滑な連携に努めている	28	43.1%	19
あまり実践できていない	8	12.3%	4
三田市入退院支援ルールを知らない	3	4.6%	1

65

43

設問2、入院時情報提供シートの活用状況について

	回答数	割合(%)	CMの回答
活用できている	44	68.8%	31
独自のシートを使用している	8	12.5%	8
あまり活用できていない	11	17.2%	4
入院時情報提供シートを知らない	1	1.6%	0

64

43

設問3、入退院支援ルールおよび入院時情報提供シートについてのご意見、ご要望

【ルールについて】

- ・病院によって機能、体制は様々ですが、入退院支援ルールを共通ルールとして、運用できるようになれば利用者、家族にとって大きな助けになると思います。
- ・市民病院だけの活用になっていると感じる。・病院退院時の看護サマリーについて、様式の統一は難しいが、どんな内容が必要なのか意見を伺いたい。
- ・各事業所間では連携できていると思う。問題が起こった時お互いに歩み寄り、前向きに検討しようとする事が大事だと感じる。
- ・今後身寄りのない人の支援ルールや知恵袋など共有できるものが嬉しい。
- ・主治医との連携が円滑に行われるように、新しい連携シートの作成と医師側への認知、返答の徹底をお願いしたい。
- ・入院時に病院から連絡がない事が多々あります。

【シートについて】

- ・利用者様が入院された時の情報提供シートは、病院側として内容的に役立っていますか。
- ・入力する項目が多く作成に時間がかかる。もう少し簡素化する事はできないか。
- ・生活歴やその方の大切にしていること、ACPIについて書く項目がない(どこに書いてよいか分からない)。

- ・シートは入力しづらい(書きづらい)と感じます。書式なのか自分のPC技術の問題か。
- ・パソコンの操作が得意でない為、文字の大きさ調整など入力しづらさを感じる。
- ・IADLを記載する項目がない。記入できる項目があってもよいと思う。
- ・シートの内容が担当者によって差が大きいと感じる。
- ・定期的な見直しをしてほしい
- ・新たに入院時情報提供シートを作成する時間がないため、既存のアセスメントシートを活用している。入院時情報提供シートの内容をできるだけ踏襲して提供している。週末を挟むと提供が少し遅れてしまうのは、申し訳ないです。
- ・情報提供をしていただける事業所が増えて助かっている。対面で話す機会が増えたらよいと思う。
- ・もう少し記入しやすいようになればと思う。
- ・情報提供日と記入日の違いがよくわからない。